

7 南西諸島地域

(1) 国土保全施設の整備

ア 砂防

黒島、硫黄島は火成岩質から構成される、険しい山々が連なり、河川は短小急流なため、土砂流出等による災害が発生しやすい。

このため、宮向川、諏訪之瀬川で火山砂防事業により、堰堤工、溪流保全工等を実施し、土砂災害の未然防止に努めた。

イ 治山

本地域は、台風の常襲地帯であり、火山活動等厳しい自然条件から治山施設の整備が必要であるため、山地治山事業を実施し、災害の未然防止に努めている。

また、中之島地区では、集落水源山地整備事業を実施し、水資源のかん養を図った。

ウ 海岸保全

本地域の大半の島は、地形的条件から集落、耕地等は海岸沿いに開けている。

また、外海に位置し、台風常襲地帯であり、加えて季節風による波浪も激しいことから、海岸事業の必要性が高い。

このため、背後地の保全目的に沿って港湾海岸事業等で、硫黄島港海岸において局部改良事業等により離岸堤を整備し、平成21年度に事業完了した。

(2) 交通基盤の整備

ア 道路

本地域の県道については、黒島に唯一片泊大里港線があるのみであり、黒島の生活道路となっている。

県道片泊大里港線は、これまでの整備の結果、改良率は87.3%となっているが、5.5m以上の改良率は19.8%と低い水準にある。

村道については、主な路線として、三島村が1級村道立神線、十島村が1級村道口之島海岸線等がある。改良率は、三島村が79.3%、十島村が69.1%である。各島ともほぼ1島1集落の形態であることから、集落内や集落と港を結ぶ路線を主体として、村事業により整備を進めている。

道路現況（平成23年度末）

（単位：m，%）

区 分	実延長 A	規格改良 済延長 B	うち 5.5m以上 C	改良率 B/A	5.5m以上 改良率 C/A	舗装延長 D	舗装率 D/A
一般県道	9,018	7,873	1,786	87.3	19.8	7,381	81.8
市町村道	156,174	112,488	5,077	72.0	3.3	143,781	92.1
道 路 計	165,192	120,361	6,863	72.9	4.2	151,162	91.5

出典：平成24年度道路現況調書（平成24年4月1日現在）

イ 港湾

南西諸島地域の港湾は、県管理港湾として硫黄島港、中之島港の2港、村管理港湾として竹島港、黒島に大里港及び片泊港、中之島に七ツ山港、平島に南之浜港、東之浜港及び前之浜港、諏訪之瀬島に切石港及び元浦港、悪石島にやすら浜港、小宝島港、宝島港の12港がある。各港は、島民の生活港湾として、あるいは、漁業の拠点として重要な位置を占めており、定期船就航率向上のため改修事業により防波堤等の整備を進めている。

港湾の整備状況

(単位：m)

島名	港湾名	種別 管理者	平成14年度末					平成24年度末						
			岸壁		物揚場		防波堤	接岸能力及び びバース数	岸壁		物揚場		防波堤	接岸能力及び びバース数
			水深	延長	水深	延長			水深	延長	水深	延長		
竹島	竹島	地方 三島村	-5.5	120	-2.0	50	660	2,000D/W 1B	-5.5	120	-2.0	50	694	2,000D/W 1B
硫黄島	硫黄島	地方 県	-5.5	120	-3.0	65	397	2,000D/W 1B	-5.5	120	-3.0	65	437	2,000D/W 1B
黒島	大里	地方 三島村	-5.5	120	-2.0	50	624	2,000D/W 1B	-5.5	120	-2.0	50	705	2,000D/W 1B
中之島	中之島	地方 県	-4.5	65	-2.0	110	664	700D/W 1B	-4.5	65	-2.0	110	400	700D/W 1B
平島	南之浜	地方 十島村	-	-	-2.0	77	421		-	-	-2.0	161	591	
諏訪之瀬島	切石	地方 十島村	-	-	-2.0	60	534		-	-	-2.0	80	614	
悪石島	やすら浜	地方 十島村			-2.0	50	473				-2.0	68	508	
小宝島	小宝島	地方 十島村	-	-	-	-	327		-	-	-	-	407	
宝島	宝島	地方 十島村	-	-	-	-	259		-	-	-	-	259	

(注) 物揚場-2.0の数値は、-2.0m以深

(3) 産業基盤の整備

ア 農業農村整備

本地域は、孤立した小さな離島で構成され、平地に乏しく、耕地は狭く、急峻で、若年層の流出による農家の高齢化が進んでいる。

十島村の口之島、中之島、平島、諏訪之瀬島、悪石島、小宝島及び宝島においては、平成16年度より農村振興総合整備事業において集落道路や共同作業場などの生活環境整備を行っている。

農業生産基盤の整備状況

(単位：ha, km, %)

区分	ほ場整備			農道整備			畑地かんがい			かんがい排水		
	要整備面積	整備済面積	整備率	要整備延長	整備済延長	整備率	要整備面積	整備済面積	整備率	要整備面積	整備済面積	整備率
平成14年度末	28	11	39.3	96	43	44.7	5	0	0	12	8	66.7
平成24年度末	28	11	39.3	96	43	44.7	5	0	0	12	8	66.7

出典：市町村整備水準調査結果（平成25年3月31日現在）

イ 草地開発等

本地域は、温暖な気候であることから牧草の生育に適しており、肉用牛の周年放牧による肉用牛生産が定着している。

自給飼料の増産を図るため、三島村、十島村の8地区において団体営草地開発整備事業を実施し、低利用の野草地、竹林等を放牧地に整備改良した。平成24年度から、三島地区において、草地畜産基盤整備事業（県事業名：畜産基盤再編総合整備事業）を実施し、草地・飼料畑、畜舎等の造成整備を行い自給飼料確保を図っている。

団体営草地開発整備事業の実施状況は、下表のとおり。

事業主体名	地区名	年 度	事 業 内 容
三島村	城ヶ原	平成11年～平成15年	草地造成，野草地整備，雑用水施設整備，隔障物整備，畜舎
〃	第2赤鼻	平成12年～平成17年	野草地整備，雑用水施設整備，道路整備，隔障物整備
〃	見上	平成12年～平成15年	野草地整備，雑用水施設整備，隔障物整備
〃	尾平瀬	平成17年～平成19年	野草地整備，雑用水施設整備，隔障物・パドック柵
〃	三島	平成20年～平成23年	野草地整備，雑用水施設整備，道路整備，隔障物・パドック柵
十島村	大峰	平成12年～平成15年	草地造成，野草地整備，雑用水施設整備，隔障物，畜舎，飼料庫
〃	第2トカ	平成15年～平成19年	野草地整備，隔障物整備
〃	第3トカ	平成20年	野草地整備，隔障物・パドック柵

ウ 林道

本地域の林道は、主として黒島、口之島、中之島に集中し、多面的機能を有する森林の適切な整備及び保全を図り、生活環境の基盤整備を図り、特にシイタケ、たけのこ等地場産業の育成と地域の活性化を図るため、黒島中央線2,315mを開設し、林道網の整備を促進した。また、既設林道の機能向上を図るため改良舗装事業も積極的に実施した。

当地域における林道の整備状況は、平成24年度末で71,358m、林道密度7.5m/haとなった。

エ 漁港

本地域の周辺海域は好漁場に恵まれているが、外海の近海区域であるので操業には大規模な漁船装備を要すること、流通面が確立されていない等の問題がある。しかしながら、製氷冷蔵施設の整備等流通基盤の改善も進みつつあり、今後、水産業が地域の基幹産業として発展することが期待できることから、その拠点として、また、避難港として漁港は重要な役割を持っている。

現在、口之島に西之浜漁港（4種）、宝島に前籠漁港（4種）、小宝島に城之前漁港（1種）の3漁港があり、それぞれ漁業拠点あるいは島の門戸として活用されている。

西之浜漁港は十島村最北端の口之島に、前籠漁港は十島村最南端にあり、ともに避難港及び定期船寄港港となっている。両漁港とも冬季季節風及び台風時の波浪の影響が強いことから、さらに、港内の静穏度向上を図るべく沖防波堤の新設及び既設防波堤の改良を行っている。

漁港の整備状況

(単位 m, m²)

島名	漁港名	管理者	平成14年度末				平成24年度末			
			けい留施設		泊地	防波堤	けい留施設		泊地	防波堤
			水深	延長			水深	延長		
小宝島	城之前	十島村	-1.0	15	8,074	248	-1.0	15	8,074	248
			-2.0	95			-2.0	95		
口之島	西之浜	県	-1.0	14	63,337	992.1	-1.0	14	63,337	852.1
			-2.0	75			-2.0	75		
			-3.0	230			-3.0	230		
			-4.5	60			-4.5	60		
			-5.5	120			-5.5	120		
宝島	前籠	県	-3.0	200	69,967	877.1	-3.0	200	69,967	944.4
			-4.5	60			-4.5	60		
			-5.5	120			-5.5	120		

(4) 生活環境施設の整備

ア 簡易水道

本地域では、水道水源の確保のため、平成14年度から平成16年度にかけて、三島村竹島地区の淡水化施設の整備を行った。また、硫黄島地区の老朽施設の更新等を平成23年度から実施している。

十島村では、施設の老朽化に伴う漏水等を解消するため、平成17年度から平成19年度にかけて宝島地区及び口之島地区の老朽施設の更新を行い、平成20年度より、十島村全域において、水道施設の統合整備を進めている。

イ 廃棄物処理

ごみ処理については、十島村では塵芥処理車両を平成19～21年度に各1台、平成22年度に4台導入するなどした。

また、し尿処理については、十島村では平成7年度から合併処理浄化槽の整備促進を図っており、三島村において平成17～18年度に市町村設置型の合併処理浄化槽の整備を行った。

(5) 離島振興事業による投資実績（一括計上事業）（平成15～24年度）

(単位：千円)

区分	事業費	国費	県費	市町村費	その他
砂防	1,024,025	548,693	475,332		
治山	965,543	531,043	434,500		
港湾海岸	70,600	35,300	30,005	5,295	
道路	707,030	353,515	353,515		
港湾	21,796,481	17,164,895	1,677,903	2,953,683	
水産基盤整備	7,580,874	6,394,144	1,186,730		
農業農村整備	901,606	455,634	226,032	206,903	13,037
(草地開発を除く。)	694,874	345,431	171,557	164,849	13,037
草地開発	206,732	110,203	54,475	42,054	
林道	1,005,430	475,212	363,715	166,503	
廃棄物処理	200,840	98,830	6,629	94,983	398
簡易水道	517,500	258,750		258,750	
合計	34,769,929	26,316,016	4,754,361	3,686,117	13,435

(6) 特定離島ふるさとおこし推進事業

本地域における特定離島ふるさとおこし推進事業の実施状況は、県有牛貸付、牧道整備、畜産振興施設整備等の産業の振興110件、定住促進住宅、道路整備、港湾施設整備、消防施設整備、火山対策施設整備等の生

活基盤の整備115件，ミシマカップヨットレースやトカラ列島島めぐりマラソンなどの各種イベント開催，島のPRビデオ制作などの観光物産宣伝対策，離島留学（しおかぜ留学，山海留学）等のみんなの参加・島づくり対策157件を実施している。

投資実績は次のとおりである。

特定離島ふるさとおこし推進事業による投資実績（平成15～24年度） （単位：千円）

区 分	事 業 費	県 費	市 町 村 費	そ の 他
産 業 の 振 興	1,545,181	1,196,523	347,860	798
生 活 基 盤 の 整 備	2,252,786	1,792,314	460,472	0
みんなの参加島づくり対策	781,913	519,878	260,397	1,638
合 計	4,579,880	3,508,715	1,068,729	2,436

